

授業に関するアンケート（2017 年度春学期・学部） 実施結果に対する授業評価報告

- ・授業アンケート結果の数値や「教員コメント」に基づいて、学科等の総括を概ね 4 ページ以内でご記入ください。
- ・原則として、すべての項目にご記入ください。
- ・可能な限り、箇条書きでご記入ください。

学科等
外国語科目

（1）授業実施に関する質問結果について

1. 授業内容はシラバスに合っていましたか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 89%であった。 ・ 担当者や科目による評点分布の大きな差異や傾向は見られなかった。
2. 受講生の理解度を確かめながら授業が進められていましたか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 87%であった。 ・ 担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
3. 授業レベルは自分に合っていましたか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 81%であった。 ・ 習熟度別クラスが一定の効果をあげていると考えられる。
4. 教員からの一方向的な授業ではなく、教員と受講生又は受講生同士の双方向性に工夫がされていたか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 89%であった。 ・ ラピートをはじめ登録者数の少ないクラスで評点が高くなる傾向が見られた。
5. 提出物に対するフィードバック（採点、添削、マナビーでのコメント、チェック後の返却など）は効果的に行われていましたか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 74%であった。 ・ ラピートをはじめ登録者数の少ないクラスで評点が高くなる傾向が見られた。
6. 言葉による説明だけではなく、受講生の理解を促進する工夫がなされていたか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 84%であった。 ・ 担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
7. 自主学習を促す工夫がなされていたか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 84%であった。 ・ 担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
8. 工夫してほしいと思ったことを選んでください（複数選択可、なしも可）。
・ 「パワーポイント等」の選択率が 18.8%で最多で、次に「話し方」が 13.7%であった。 ・ 他の科目区分との比較でとくに際立った特徴は見当たらない。

（2）この授業の学修行動に関する質問結果について

9. この授業の予習、復習、自主学習に 1 週当たり平均どれくらいの時間をかけましたか。 ※学内外を問わず授業に間接的に関係のある学習を含む。ただし、授業時間は除く。
・ 「英語講読」と「薬学英語」で比較的長い学習時間が取られているように見受けられた。
10. あなたはこの授業に関して積極的に意見を述べたり質問をしたりしましたか。
・ 中間の評価（ややそう思う・あまりそう思わない）が多く、両者の合計で約 62%を占め、両極端の回答は少なかった。
11. あなたはこの授業の分野又は関連分野の学習を更に深めたいですか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 76%であった。 ・ 担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
12. あなたがこの授業を履修した理由は何ですか（複数選択可）。
・ 「必修」の選択率が 69.2%で最多であった。これは当然の結果と言える。 ・ 次に多いのが「授業内容」の 27.7%で、これは主として第二外国語の選択を表していると考えられる。

(3) この授業の到達目標に関する質問結果について

13. 到達目標を達成しやすいように指導がなされていましたか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 83%であった。 ・ 担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
14. あなたは到達目標を達成できたと思いますか。
・ 肯定的な評価（そう思う・ややそう思う）の合計が約 71%であった。 ・ 担当者や科目により評点分布に大きな差異が見られた。
15. DWCLA10 の内、この授業の履修を通してその獲得や向上に役立ったと感じられるものをすべて選んでください (複数選択可、なしも可)。
・ 「思考力」の選択率が 49.9%と最多で、「コミュニケーション力」の 35.9%を上回っている。「コミュニケーション力」の数値がより高まることが望まれる。 ・ 「プレゼンテーション力」の選択率が 14.0%と比較的高く、話す力についても一定の成果が上がっていることがうかがえる。

(4) その他

--

教育開発支援センター